



生活創造科 山高街の駅(ピザ教室)

6月1日(土)、山高街の駅ピザ教室を開催しました。午前と午後の2部に分かれ全16グループの地域の子供たちとお母さん方が来られました。1年生はサポ



ート役とクッキーの販売実習、2年生が調理指導の担当です。生徒たちは各々の役割をてきぱきとこなしていました。調理中の教室は、地域の子供たちと生徒たちとのほのぼのとした交流の場となっていました。

小学校6年生の男の子は、「ピザはとてもおいしかった。また家でお母さんと作ってみたい。」と話していました。とても良い思い出づくりになりましたね。



生活創造科 高校生レストラン開催

5月30日(木)、毎年恒例の高校生レストランを生活創造科の3年生たちが開催いたしました。



今年もたくさんの地域の方々にお越しいただく事ができ、生徒たちも張り切って調理をしました。

この高校生レストランは、生活創造科の2年生から食物調理の授業を選択した生徒たちが2年間の学習の成果を地域の方々にご披露し、ともに喜んでいただくという活動です。今後も未永く続けていきたいと思えます。次回は、10月10日(木)の予定です。



森林環境科学科 交流事業(西はりま特支)

5月24日(金)、本校にて西はりま特別支援学校との交流事業を行いました。

この交流は、森林環境科学科3年Bコース(林産加工)10名が、西はりま特別支援学校の生徒9名に糸鋸細工の技術を教えながら、交流を通じてともに成長する活動で、10年以上継続しています。

今年は、来年の干支である「子(ねずみ)」の置物を製作しました。始めはお互いに緊張していましたが徐々に打ち解け、完成時には皆が笑顔で製作を終えました。世界に一つだけしかない記念の品となりました。

11月には第2回目の交流として、本校3年Bコース生徒が西はりま特別支援学校を訪問し、共に木工製作を行います。今からとても楽しみです。



森林環境科学科 1年生演習林実習

5月27日(月)から31日(金)にかけて、本校の森林環境科学科1年生39名が、佐用町船越にある演習林で4泊5日の実習を行いました。

1年生は今回が初めての宿泊実習となり、下刈り鎌の研磨練習や下草刈り、約86畝ある演習林の境界を歩いて広大な面積を体感し、樹種の違いや植生を学びました。また、寄宿舎では掃除・食事の配膳・学習・入浴などの集団生活から仲間作りや協調性を養い、5日間の宿泊実習を終えました。

「森林から受ける恩恵への感謝」や「環境を守ることの意義」をこれからの体験を通してさらに学んでほしいと思います。なお、今回の演習林実習の様子が、30日(木)に神戸新聞(西播版)で取り上げられました。詳しくは、本校HPを見て下さい!

